

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 637 号
2014 年 7 月 1 日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

平成25年度 アルミニウムと珪素の輸入

財務省はこのほど平成25年度（平成25年4月から26年3月まで）のアルミニウムと珪素の輸入通関実績を下掲の通り発表した。（単位トン）

品目別に前年度と比べると、

アルミニウム地金	94.64%
合金地金	105.29%

アルミと合金のくず	124.88%
珪素	100.90%

となっており、くずの輸入量の増加が突出している。これは平成23、24年度と大巾な減少が続いた反動と考えられる。本年度は需要の推移から見て全品目について大巾な変化はないであろう。

平成25年度アルミと珪素の輸入通関実績

	平成25年度	平成24年度
A. アルミ地金 (99.0以上)		
①オーストラリア	401,907	481,297
②ブラジル	215,350	210,494
③ロシア	210,474	319,753
④ニュージーランド	147,850	128,915
⑤南アフリカ	142,989	119,778
⑥インドネシア	121,867	137,315
⑦アラブ首長国	88,377	85,841
⑧サウジアラビア	66,110	375
⑨アルゼンチン	48,140	53,979
⑩カナダ	35,306	25,702
⑪その他	25,572	25,729
⑫合計	1,503,942	1,589,178

	平成25年度	平成24年度
B. 合金地金		
①中国	330,647	320,331
②ロシア	277,763	237,538
③アラブ首長国	161,681	143,359
④オーストラリア	52,850	80,903
⑤カタール	46,438	32,992
⑥ナイジェリア	41,425	23,335
⑦ニュージーランド	41,350	43,877
⑧カナダ	27,473	28,616
⑨台湾	14,239	15,194
⑩ウクライナ	12,056	9,302
⑪その他	66,980	83,515
⑫合計	1,072,902	1,018,962

	平成25年度	平成24年度
C. アルミとアルミ合金くず		
①アメリカ	24,053	16,681
②イギリス	5,309	5,567
③イスラエル	3,839	1,669
④マレーシア	3,789	3,564
⑤香港	3,750	2,786
⑥シンガポール	2,122	3,697
⑦オーストラリア	2,054	1,261
⑧台湾	1,767	2,068
⑨タイ	1,408	1,083
⑩インドネシア	1,250	1,443
⑪その他	8,248	6,296
⑫合計	57,589	46,115

	平成25年度	平成24年度
D. 珪素		
①中国	155,653	137,497
②ノルウェー	5,060	6,989
③ブラジル	4,240	9,260
④南アフリカ	3,000	4,744
⑤タイ	900	4,520
⑥フランス	781	618
⑦オーストラリア	369	2,057
⑧台湾	100	60
⑨ドイツ	71	74
⑩スウェーデン	48	28
⑪その他	148	3,004
⑫合計	170,370	168,851

香港・豪州・ニュージーランドを歴訪して

アスカ工業株式会社 取締役 岡田 正直

5月30日から6月4日まで香港・シドニー（オーストラリア）、ウェリントン（ニュージーランド）のお取引先を訪問する天野社長のお供をする機会をいただいた。久しぶりの海外のお取引先訪問で、何でも吸収してやろうという覚悟で出発した。

出国に際して、手荷物、ボディチェック、特に液体の携行にはかなりナーバスで、いづれも聞きしにまさる厳しさに驚いた。

香 港

香港空港へは広州岡谷鋼機貿易有限公司の佐藤拓哉氏のお出迎えをいただいた。気温が相当に高く、真夏を感じ。香港はせまい所に700万人が住んでおり、とにかく上に伸びるしかない。ビルは日本と比べて細くて高層階まで伸びる。

ビル建設の足場に、何年か前の訪問のとき竹を使っていた驚いたが、今日でもはるか高くまで使われている。市街が大そう綺麗であること、人間の多いこと、そして人々が活気に満ちていることに感心した。

シムス・メタル・マネイジメント・アジアのジャックブラウン氏と夕食を共にして業界情報を交換する。オーストラリアのスクラップはもともと日本へ大部分を輸出していたが、今日ではインド、韓国、中国へとシフトしており、一方オーストラリア自体も産業空洞化が激しく、また資源産業も一時の勢いはないという。

シムス・メタル社は我々の最も古いお取引先で、大そう有意義な交流であった。

出国前、ビクトリア・ピークから眼下に見下ろす香港はまさに100万ドル。ケーブルカーに乗り、昼は飲茶、おいし過ぎて食べ過ぎる。豚の頭、手足が店頭にならび、においも独特で、生活力のたくましさを感じさせる。空港へは特急列車を利用、乗り心地は最高。空港はハブ機能をそなえ、とにかく大きい。空港内に列車が走行しているのだ。また、旅行者向けにあらゆる商品が異常に大量に並んでいるが、どの位で1回転するのか妙なことを考えた。ご案内していただいた佐藤氏に感謝しつつ香港空港からシドニーに向かう。

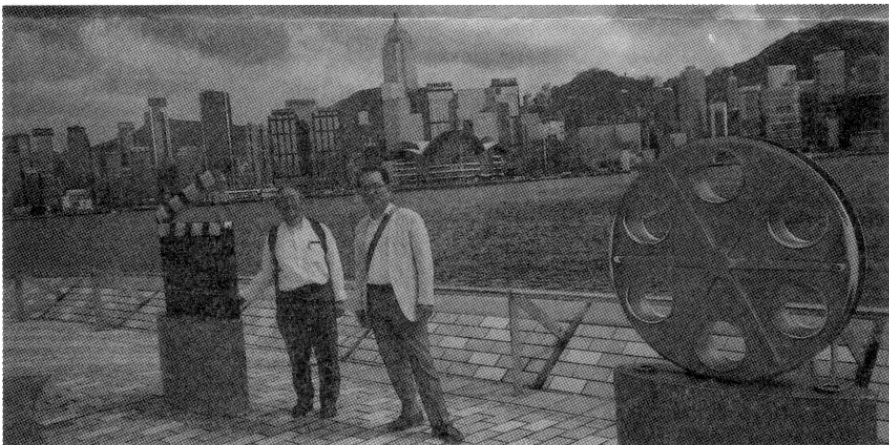
シドニー

ほぼ満席の夜行便は、フライト時間9時間30分ひたすら闇夜を飛び続ける。機中食が2回サービスされるが、流石に最初の食事はバス。

朝焼けと同時にシドニー到着、丁度良いさわやかな初冬の氣候。岡谷オーストラリア株式会社社長の重石時男氏のお出迎えをいただき、さらにご自宅でシャワーを浴びさせていただく。

オーストラリアは、自動車、非鉄その他従来型の産業は国際競争力を失い撤退の方向にあり、唯一中国系資金の流入による不動産バブルが発生しているという。

シドニーの中心、オペラハウス、ザロック等シドニー



九竜から香港島を望む

湾岸の散策、そして湾を眺めながらのランチは、何年か前に全社員で研修旅行に来た情景をなつかしく思い起こした。

ここは日本と同じく左側通行なので違和感がない。交通マナーもすぐれ、これが文化程度のものさしと見てよい。クラクションを殆ど聞かない。

陽気に語り合い、ゆっくり夕食に時間をかける豪州は、男女皆体格がよく、食生活の積み重ねを物語っている。ビールとワイン、そしてオーストラリアビーフのステーキディナー、重石氏のホスピタリティーに心より感謝申し上げる。

ウェリントン

ニュージーランドの首都ウェリントンはシドニーから4時間のフライト、機中から見える街並みはまるで絵画のよう。ホテルが美術館の前にあり、チェックインして約1時間美術館を廻る。

ニュージーランドは先住民マオリ族をイギリス人が来て征服して出来た国の歴史が展示されており、この国の固有の歴史がよく理解できた。

30年以上の長くて深いお付き合いのマッコレー・メタル社のヤードを初めて訪問した。前社長ビル・マッコレー氏の案内で1万坪以上と思われるヤードを廻る。鉄、銅、アルミ等よく選別され、100人のワーカーが24時間体制で働いている。ワーカーは陽気でみんな挨拶してくれる。100%輸出で、豪州、インド、韓国、中国向けが主流という。

おわりに

世界の経済構造が刻々変化し、どの国もいろんな対応を迫られている。世界には色々な人種が住み、歴史

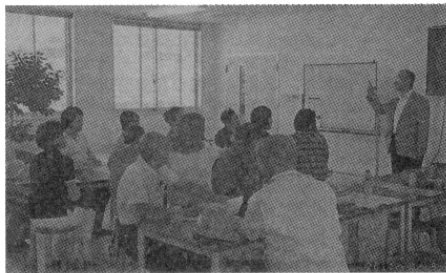


を持ち今日を迎えている。その中で、日本があらゆる意味で素晴らしいことを再確認した。そして、我々は各国の発展に手を貸さねばならない。

終りに、お世話になった関係者皆様と、留守をあずかってくれた社員の各位に深く感謝したい。

工場見学 2団体

日比野工業株式会社（社長伊藤達一氏）の社員20名の皆さんが6月4日有馬公一取締役の会社説明のあと熱心な工場見学会を行った（写真左）。6月7日名古屋市環境局の保健推進委員さん19名は天野社長の会社説明のあと有意義な見学会を行った（写真右）。





西尾祇園祭り

西尾市伊文神社の夏祭りは、西尾祇園祭りとして、400年の歴史をもつ。

伊文神社から西尾城内の御廻八幡社への神輿の渡御が、西尾市内の各町内を巡る行列と、古式豊かな大名行列が呼び物となっている。本年は

7月18日(金) 町揃い

7月19日(土) 大名行列と御輿渡御

7月20日(日) 市民総おどり

祭礼の期間中市内は興奮に包まれる。

社内情報

- ◎6月20日第111期定時株主総会が本社会議室で開かれ、天野卓社長挨拶のあと決算案が承認されました。
- ◎株主総会のあと、社員総会において下記の皆さんの表彰式が行われました。
- ◎皆勤賞 山内文治 永田康彦 永田規雄
松本浩弥 戸松智洋 木口康裕
鈴木太輔 亀山真奈美
- ◎勤続賞(10年) 戸松智洋 熊谷浩孝 川上真依
- ◎皆さん大へんお目出とう。

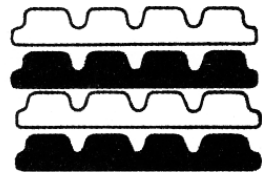
編集後記

- ☐海外のお取引先を回り、各地で歓待をいただき天野卓社長と岡田正直取締役は大そう感激して帰国いたしました。
- ☐ウエリントンのビル・マッコレー氏は、2年前の新工場オープンの祝賀会に出席を予定されましたが、直前に健康上の問題で断念されました。
- ☐皆さんアスカ・アルミニウム・ニュース英文判の愛読者で、当社の事情にも、日本の政治、経済にも明るい方々ばかりです。

アルミ缶リサイクリング 铸造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303

愛知県西尾市中畑町卯新田上28

TEL <0563> 77-0500(代)

FAX <0563> 77-0501

<http://www.al-asuka.jp/>